

豊の国千年ロマン観光圏

宇佐神宮行幸会の道活用企画

ガイドと歩く

千年ロマン

行幸会の道

ウォーク

2018

宇佐神宮最大の道ゆきを歩く

1日目 12/1 (土)

▶10:00~15:00 (受付開始 9:00)
集合 八面山 (神護寺) ゴール 薦神社
..... 距離 / 約10km

2日目 12/2 (日)

▶10:00~15:00 (受付開始 9:00)
集合 瑠璃光寺 ゴール 八幡奈多宮
..... 距離 / 約14km

● ウォーク参加料

2日参加 10,000円
1日のみ参加 6,000円

参加料に ● 各日のシャトルバス (ゴール→スタート)
含まれるもの ● ガイド料 ● 地域のおもてなし料理 ● 保険

※宿泊費や集合場所までの交通費は含まれておりません

● 申込締切 11/27(火)まで

● 定員 各日50名 (最少催行人員25名)

千年の歴史が紐とく 知られざる日本

行幸会とは

宇佐神宮最大にして幻の特殊神事と地域で語られる「行幸会」は、八幡大神の霊験維持を目的に奈良時代より6年に1度行われてきた祭り。これは、八幡大神の依代である御験(御神体)を入れ替える儀式として行われてきた。薦神社の三角池に自生する真薦を採取し作られた新しい御験は、八幡社を巡り宇佐神宮上宮に納められ、旧御験は杵築市八幡奈多宮に納められたと記録に見る。豊前と豊後に跨り1,000人を超える行列を組み、幾多の困難を乗り越えながら古代より続いた壮大な祭りは、江戸時代初期の元和2年(1616)に中津城主・細川忠興が行った行幸会を最後に、今日までの400年断絶している。



1
日目

12/1 (土)

中津市

「八幡神—根本の道—」 宇佐神宮の祖宮とその奥宮

- 10:00 スタート
- 受付開始/9:00
- 開会式/9:30
- 1日目総距離/10km

八幡伝説の巨石が点在する霊峰「八面山」から古代の官道を通り、宇佐神宮の祖宮といわれる薦神社へ向かうコース。1300年前につくられた官道（後の勅使街道）は、豊前の古代史を知るうえで重要な遺跡を巡り、宇佐神宮の旧参道へと続きます。八幡神が登場する時代背景をひもときながら、宇佐神宮と中津の深い関わりをたどることができる道です。文献を紐解いて復活したおもてなし料理「薦粥」「大根餅」「蕎麦搔餅」を振る舞います。

ガイド

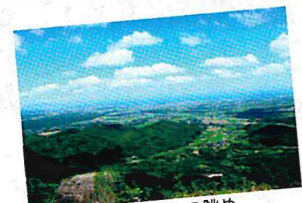
中津ガイド団体 (三光地区、中津地区)



八幡神の祖宮といわれる薦神社の奥宮がある八面山。その麓沖代平野に広がる古代の条里に沿った宇佐神宮への官道周辺には歴史のロマンがあります。一緒に歩きましょう。

1 八面山 (神護寺)

四方どこから見ても同じ形の八面山は、八幡伝説の巨石が点在する霊峰であり、中津のシンボルともいえる山です。頂上の箭山神社は、宇佐神宮の祖宮である薦神社の奥宮でもあります。麓にある神護寺は修験道の拠点になっていました。ウォーキングの出発点として相応しい場所です。



八面山からの眺め

3 相原廃寺

日本初、神仏習合を成し遂げた八幡神。その背景には、相原廃寺に代表される豊前の初期仏教文化がありました。瑞福寺にはかつて存在した塔の巨大な礎石が安置されています。近くを通る古代官道は宇佐神宮への道でした。



4 薦神社

薦神社のご神体は清浄な水が湧き出す三角池。池に自生する真薦で編んだ枕が八幡神の御験です。国重文指定の神門は、行幸会を復興した細川忠興の寄進です。



おもてなし料理

■ 薦粥

行幸会に関する古文書には、薦神社の三角池に自生する真薦を使った料理「薦がゆ」が記載されており、平成27年、現代の食材で再現しました。宇佐神宮の御験（ご神体）の原料としても真薦が使われています。

■ 大根餅

宇佐市と中津市の境にあたる地域の（矢立宮）大根川神社の古記に見る大根料理を地域の特産品として開発。八幡大神修行の昔、大根料理を召し上がったことに由来しています。

2 八幡鶴市神社

宇佐神宮の荘園であった条里水田を潤す堰には母子の人柱伝説が語り継がれています。8月末、鶴市神社に祀られた二人の霊をなぐさめる花傘鉾の行列が水田をめぐる。



おもてなし料理

■ 蕎麦搔餅

乙咩神社に伝わる伝統食。八幡大神が御修行の昔、蕎麦搔餅を奉った古記によるもの。行幸会の際には、乙咩神社境内から湧き出る霊水でホウチョウ料理を作り振る舞ったとあります。

2
日目

12/2 (日)

国東市→杵築市

かつての行幸会道を体感、 油原古道から八幡奈多宮へ

- 10:00 スタート
- 受付開始/9:00
- 開会式/9:30
- 1日目総距離/14km

行幸会の古道「油原古道」を歩く、行幸会の歴史を感じられるコースです。宇佐神宮の旧御験を奉納する行幸会の最終地点、「八幡奈多宮」がゴールです。山の幸と海の幸を堪能し、行幸会のフィナーレを体感して下さい。

ガイド

国東半島峯道トレイルクラブ

行幸会の道も終盤に差しかかり、最も行程の本来の姿を色濃く残す油原古道をご案内します。歴史と自然を同時に堪能下さい。



1 瑠璃光寺

養老元年（717年）仁聞菩薩により開基されたといわれています。名物住職の地獄・極楽絵図を使った法話は県内はもとより関東からもうわさを聞き参拝者が訪れるほど。



2 油原古道 ・油原溪谷

国東半島の山中を經由し、海を目指すルートの中でも古来の道が実感できる場所。かつての行列の足音が聞こえてきそうです。



3 瀬戸田 はしの田仮殿 (安岐総合支所)

行幸会の一行が休まれたことを伝えるため、記念支柱が立てられています。瀬戸田周辺は行幸会で使用された道が生活道路として使われており、道沿いには行幸会に関連した遺跡も多数見受けられます。

おもてなし料理

■ しいたけ饅頭

国東の農産物の中でも品質の高さで知られ、伝統的な自然循環農法によって栽培される椎茸をふんだんに使ったしいたけ饅頭は絶品です。

5 八幡奈多宮

行幸会の最終地点。海岸から見える鳥居が立つ島は「市杵島」と言い、宇佐神宮の旧御験はここから伊予国に送られたという。本殿は宇佐神宮と同じ八幡造り。



おもてなし料理

■ 橘 (杵築みかん)

みかんの産地・杵築。行幸会でみかんがふるまわれたかは分かりませんが、宝物殿近くの田邊守（たじまもり）公石像はみかんの神様といわれています。

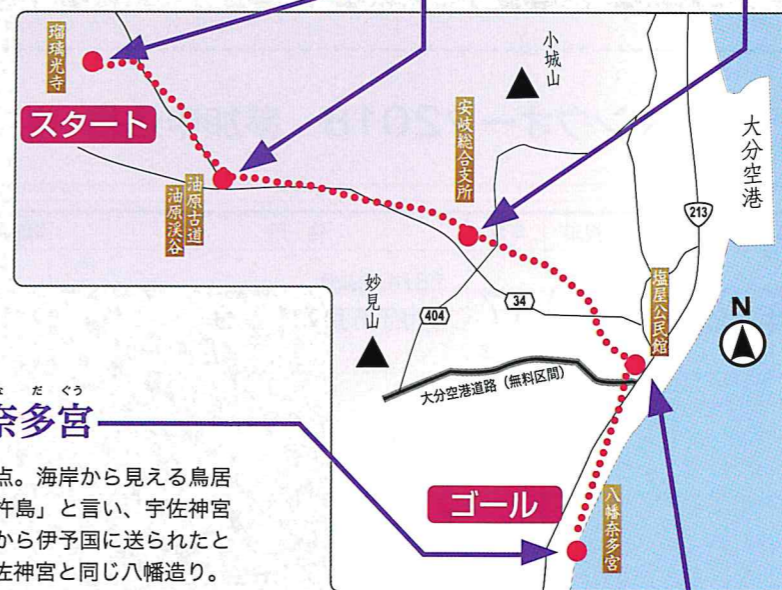
4 塩屋御馬の松 (塩屋区公民館)

行幸会の行程では休息地点であった塩屋御馬の松。現在でも、江戸時代初期に復興した行幸会の時に使用された古道が残っています。

おもてなし料理

■ 鱧カツサンド

行幸会の行程は山間部を抜けて東の海に出る。山の幸を楽しんだのであれば、今度は海の幸を。地元で漁れる鱧を使った料理は珍しいと評判です。



申込み方法

① TEL 0977-85-8511
FAX 0977-85-8516
E-mail jikuhaku@millennium-roman.jp

参加申込書に記入、捺印のうえ
FAX かメール、郵送にてお送りください

② 参加料の振込 予約完了

振込先

ゆうちょ銀行から振り込みの場合

ゆうちょ銀行
口座番号 01700-3-146591
一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏

ゆうちょ銀行以外から振り込みの場合

ゆうちょ銀行 一七九店 (179)
口座番号 当座預金 0146591
一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏

参加申込締切日 平成30年11月27日(火) 必着 ※ 期日までに払込がない場合は、参加取り消しとなります。

〈参加条件〉

- 小学校4年生以上で健康上の問題がないこと
- 持病者、薬服用者は医師の許可を得ること
- 20才未満は保護者の同意を得ること
- 中学3年生以下は保護者同伴とする
- 大会規約および各種注意事項を遵守すること

- ・ 各日のゴール地点に、スタート地点まで戻るためのシャトルバスをご用意しています。
- ・ ルート上各地点で定められた時間帯で、その場所の歴史についてのお話があります。
- ・ 今年度の企画は、行幸会の道の一部分を使用しての開催とさせていただきます。
- ・ 参加者全員に記念品をプレゼント。

〈旅行企画・実施〉

一般社団法人 豊の国千年ロマン観光圏

〒874-0926 大分県別府市京町11-8
大分県知事登録旅行業 第2-210号 (全国旅行業協会会員)
国内旅行業取扱管理者 堤 栄一郎

〈申込み・お問い合わせ〉

TEL 0977-85-8511
FAX 0977-85-8516
E-mail jikuhaku@millennium-roman.jp

ご旅行条件のご案内 (要約) ※お申し込み前に必ずお読みください

■このイベントは、(一社)豊の国千年ロマン観光圏(大分県知事登録旅行業第2種210号以下「当社」という)が企画、実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする確定書面(旅のしおり)および当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。

■お申込みおよび契約成立時期

①所定の申込書に記入の上、参加料を添えてお申込みください。②電話・郵便・ファクシミリその他の通信手段でお申込みの場合、当社が予約の承諾を通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と参加料の支払いをしていただきます。③旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、参加料を受領したときに成立するものといたします。

■参加費に含まれるもの

地域のおもてなし料理、旅行行程に明示した区間の送迎用シャトルバス、保険

■参加費に含まれないもの

集合場所までの交通費、宿泊費、個人的費用など

■お客様による旅行契約の解除・払い戻し

契約成立後、お客様の都合によりお取り消しになる場合は、右の取消料をお支払いいただきます。

■個人情報の取り扱い

当社は旅行申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お申込みいただいた旅行において運送当の提供

するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手配に必要な範囲内で利用させていただきます。その他当社ではイベント、キャンペーンのご案内等にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって	20日~8日前まで	旅行代金の 20%
	7日~2日前まで	旅行代金の 30%
旅行開始日の	前日	旅行代金の 40%
	当日	旅行代金の 50%
	旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

-----きりとり線-----

行幸会の道千年ロマンウォーク2018 参加申込書

参加希望日に を記入してください

参加希望日	参加者名(フリガナ)	保護者名(フリガナ)	押印	年齢	住所	電話番号/E-mail
例 <input checked="" type="checkbox"/> 1日目	男 センネン タロウ	センネン ハナコ		17歳	〒874-0926 別府市京町11-8	TEL
<input type="checkbox"/> 2日目	女 千年 太郎	千年 花子				
代表者 <input type="checkbox"/> 1日目	男					TEL
<input type="checkbox"/> 2日目	女					TEL
<input type="checkbox"/> 1日目	男					TEL
<input type="checkbox"/> 2日目	女					TEL
<input type="checkbox"/> 1日目	男					TEL
<input type="checkbox"/> 2日目	女					TEL

誓約書

この度は私は、行幸会の道活用企画 行幸会の道千年ロマンウォークに参加するにあたり、下記のことを誓約いたします。

1. 大会主催者が設けた規則、道路交通法を遵守しながら安全に参加します。
2. 大会中に死亡または重体となる恐れのある事故や軽微な怪我まで含め、それらが発生した場合、本人および家族代表者・保護者等関係者は、事故原因の如何を問わず主催者の負う損害保険以上の請求はいたしません。また、主催者および関係者に対し一切の責任を追及いたしません。
3. 大会中の映像や参加者の写真等をテレビ、新聞、インターネット等への掲載権および肖像権が主催者に属することを認めます。

代表者は責任をもって参加者全員に誓約書の内容を説明するとともに、参加者全員が内容を理解したうえで参加するようにしてください。

代表者 署名捺印

㊞